

製品安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : キヌカ
 会社名 : 株式会社ルバンシュ
 住所 : 石川県能美市旭台2-5-3
 担当部門 : 研究室
 電話番号 : 0761-52-0455
 FAX番号 : 0761-52-0466
 緊急連絡先 : 日本キヌカ株式会社 電話 : 0761-22-8559
 推奨用途および使用上の制限 : 塗料 (天然油脂)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類対象外
 健康に対する有害性 : 分類できない
 環境に対する有害性 : 分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル : 該当しない
 注意喚起語 : 該当しない
 危険有害性情報 : 該当しない
 注意書き : なし
 応急措置 : 4. 応急措置の章を参照のこと。
 保管 (貯蔵) : 屋内の涼しく、直射日光が当たらないところで保管すること。異物などの混入を防ぐため、密封状態にて保管のこと。幼児の手の届かない所で保管のこと。
 廃棄 : 関連法規等の規則に従って廃棄すること。
 他の危険有害性 : 情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 成分 : 下記の通り

成分	成分英名(INCI NAME)	Cas No.	濃度又は濃度範囲(%)
コメヌカ油	Oryza Sativa (Rice) Bran Oil	68553-81-1	>50
メドウフォーム油	Limnanthes Alba (Meadowfoam) Seed Oil	153065-40-8	Total 100

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 症状が続く場合には、速やかに医師による診断を受けること。
 皮膚に付着した場合 : 拭き取った後、石鹸で洗い、しっかり水洗する。
 症状が続く場合には、医師による診断を受けること。
 眼に入った場合 : 水で異物感がなくなるまで注意深く洗い流す。もしコンタクトを装着して
 いて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。
 症状が続く場合には、速やかに医師による診断を受けること。
 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄すること。意識のない人の口には何も与えないこと。
 多量に飲み込むと下痢を起こすことがあるので医師による診断を受けること。
 応急措置をする者の保護 : 救助者は、状況に応じて適切な眼、皮膚などの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 初期火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂などを用いる。大規模な火災には、泡消火剤などを用いて空気を遮断することが有効である。棒状水の使用は、火災を拡大し危険な場合がある。
- 特有の危険有害性 : 燃焼ガスには、一酸化炭素などの有害なガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
- 特有の消化方法 : 周辺火災の場合は、周囲の可燃物に散水する。容器は速やかに安全な場所に移す。関係者以外は安全な場所に退去させる。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。
-

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
漏出した場所周辺に、ロープを張るなどして立ち入りを禁止する。
作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、
ガスを吸入しないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物が下水や河川等に流出しないように注意し、絶対に投棄してはいけない。
- 封じ込め及び
浄化の方法及び器材 : 少量の場合は、ウエスや雑巾等でよく拭き取る。
多量の場合は、漏出が広がらないように土のう等でせき止め、大体量をスコップ又は吸引機器で空容器に回収し、ウエス・砂等で吸着させ取り除いた後、温水で十分に洗い流す。
-

7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 火気注意として、火気、静電気、衝撃火花、強酸化剤等の接触による火災原因が生じないように注意する。
- 注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又引きずる等の粗暴な扱いをしない。
使用後は容器を密閉する。
- 安全な取り扱い注意事項 : 作業場の換気を十分に行う。作業には適切な保護具を着用する。
- 保管
- 適切な保管条件 : 高温、直射日光を避け、涼しい一定場所で密封保管する。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし
-

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度(日本産業衛生学会・ACGIH) : 設定されていない。
- 設備対策 : 必要に応じて換気を行うこと。
- 保護具
- 呼吸器用保護具 : 必要に応じてマスク着用のこと。
- 手の保護具 : 必要に応じて手袋着用のこと。
- 眼の保護具 : 必要に応じて保護メガネやゴーグル着用のこと。
- 皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて長袖作業衣、手袋等着用のこと。
-

9. 物理及び化学性質

- 外観 : 淡黄色～淡褐色溶液
- 香調 : わずかに特異臭がある
- 引火点 : >300℃ (コメヌカ油 : 314℃、メドウフォーム油 : 334℃)

粘度	: 55mPa・s (23℃)	(天然物により変動する)
密度	: 0.9(g/mL) (20℃)	(天然物により変動する)
溶解度	: 水に不溶、各種有機溶媒に可溶、アルコール難溶	(常温以下)
自然発火温度	: 自然発火しにくい	

10. 安全性及び反応性

安定性	: 通常の条件では安定である。(空気・光遮断下、常温)
反応性	: 水とアルカリ又は酸の存在により加水分解反応を起こし、脂肪酸とグリセリンに分解する(コメヌカ油)。また酸素により部分的に過酸化物を生成後重合又は分解するが、この反応は比較的穏やかに進行する。
避けるべき条件	: 高温、光照射、空気接触
混触危険物質	: 強酸化剤、強アルカリ剤
危険有害性のある分解生成物	: 知見なし(燃焼時は一酸化炭素に注意)

11. 有害性情報

- ・製品の有害性情報 皮膚一次性刺激なし(ヒト、20人、クローズドパッチ、24時間)
- ・成分の有害性情報(以下に情報がある項目のみ記載する)
 - メドウフォーム油
 - 急性毒性(経口) ラットLD50: >5g/kg
 - 眼に対する刺激性 ウサギ、100%、結膜に非常に軽度～中等度の刺激あり、48時間後回復

12. 環境影響情報

生態毒性	: 知見なし
残留性・分解性	: 知見なし
生体蓄積性	: 知見なし
土壤中の移動性	: 知見なし
オゾン層への有害性	: 知見なし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄物を下水、河川等に流したり、山林、海等へ不法投棄は絶対にしない。廃棄は焼却によって行い、免許を所持している専門業者へ処理を委託する。
- 汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を処理した後処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送(ADR/RIDの規定に従う)

国連番号、品名、国連分類、副次危険性、容器等級 : 該当せず

海上輸送(IMDGの規定に従う)

国連番号、品名、国連分類、副次危険性、容器等級、海洋汚染物質、IBCコード : 該当せず

航空輸送(ICA0/IATAの規定に従う)

国連番号、品名、国連分類、副次危険性、容器等級 : 該当せず

国内規制

陸上規制情報 : 消防法、労働安全衛生法、道路法等に定められている運送規定に従う。

海上規制情報 : 船舶安全法の運送規定に従う。

海洋汚染物質 : 情報なし

航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

輸送上の安全対策及び条件 : 容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

国内適用法令

化学物質排出把握管理促進法	:	該当しない
労働安全衛生法	:	該当しない
毒物及び劇物取締法	:	該当しない
消防法	:	該当しない (条例：指定可燃物 可燃性液体類)
その他法令	:	

16. その他の情報

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては新しい知見により改訂されることがあります。全ての製品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特殊な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、使用してください。

改訂日：2020/1/31
株式会社ルバンシュ